



太田市生活支援体制整備事業

ささえあい生品



「ささえあい生品委員」のみなさん

生活支援体制整備事業ってご存知ですか？

生活支援体制整備事業とは、市町村の日常生活圏域ごと（太田市は14地区※1）に「生活支援コーディネーター（地域ささえあい推進員）」と「協議体」を配置して、地域住民の「互助※2」による助け合い、支え合い活動を推進するものです。

「協議体」とは??

生品地区には「ささえあい生品」という生品地区のことを話し合う「協議体」が設置されています。区長、民生児童委員、老人クラブ連合会などの各種団体のメンバーや一般住民が委員となり、地域のつながりや支え合いの活動について話し合ったり、「地域のお宝」（裏面をご覧ください）と称する活動や支え合いを発掘する活動などを行っています。

※1：太田市14地区は太田、九合、沢野、葦川、鳥之郷、強戸、休泊、宝泉、毛里田、尾島、木崎、生品、綿打、藪塚地区です。

※2：互助とは、家族、友人、サークル活動仲間など個人的な関係性を持つ人同士が支え合い、それぞれが抱える課題をお互いが解決しあうことです。



① 親しい関係性の中でのささえあいや見守り たとえば・・・

♡ おすすめ

食事支援とコミュニケーションに!!
あたたかい「つながり」が孤立を防ぎます!

ありがとう!



たくさん採れたから、どうぞ!



♡ 何気ない見守り

安否確認につながります!

1人暮らしの〇〇さん。
夕方雨戸を閉めて、朝起きたら開けるんだって。
心配だから毎朝開いたか確認してる!



私は〇〇さんに回覧板を手渡しして、必ず声を掛けるようにしてる!

他にも、ちょっとした手助け

「買い物に行くけど、何か買ってこようか?」
「電球が切れた?交換してあげる!」
.....などなど!!

② つながりを育む場や活動に参加する



グラウンドゴルフ



いきいきサロン



サークル活動



地域のお祭りなど



仲間との活動が人と顔を合わせる機会、会話をする機会を増やします。
関係性が深まり、個人的なささえあいや見守り①の関係性につながります。

年齢を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らす

友達とおしゃべりしてたくさん笑った!グラウンドゴルフ仲間と冗談を言いながらプレーした!一緒にお茶を飲んだり、共通の趣味を持ったり、**仲間の存在はみなさんのお宝です!**何気ない人とのお付き合いも意識してみると「ささえあいの関係」が築かれているのではないのでしょうか。



地域のお宝情報を募集しています!

「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は下記お問い合わせまでお願いします!



←つながる通信はこちら!

Instagramはこちら!⇒

